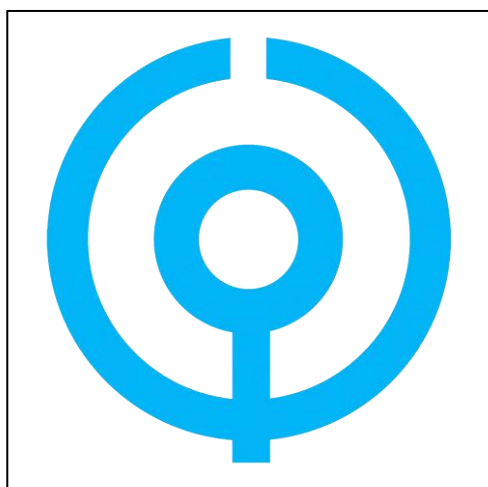


総会(令和4年6月10日)

# 事業報告書

2021年(令和3年)度  
自 2021年4月 1日  
至 2022年3月31日



公益社団法人全国子ども会連合会

東京都文京区大塚 6-1-14 全国子ども会ビル  
<https://www.kodomo-kai.or.jp>



## ■事業統括

はじめに、令和2年度に引き続き全子連事業におきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響で大半の事業を延期または中止とし、事務局業務においても緊急事態宣言、まん延防止等重点措置下において、時短・休業措置の繰り返しとなり、全国の子ども会関係者の皆様にご迷惑、ご不便をおかけしてきましたこととお詫び申し上げます。

事業統括としまして、まず会員数ですがコロナ禍以前は毎年平均15万人減で推移していましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響も併せ、前年の45万人減に続き令和3年度も20万人の大幅な減少となりました。

現状で安全共済会事業は会員の安全に対する意識の向上、そして指導者の安全教育指導の成果で健全に運営できていますが、実際は皮肉なことにコロナ禍で子ども会活動そのものが減少し事故件数が激減したことが要因です。

安全共済会に関しては、設立当初420万人でスタートしていますが、コロナ感染も一定の落ち着きを取り戻し、子ども会活動が日常的に実施されますと、会員数250万人では、いよいよ運営面で危機的状況に陥ります。そして令和4年1月、文科省の検査で会員減少による今後の安定的な共済事業実施の具体的な方針策定等、改善の要望がありました。これは全国的に永年会員が減少しているにも関わらず対策を講じて来なかったことへの警鐘です。

以上のことをふまえて、令和3年度運動方針に沿って総括します。

事業の展開という部分では、地域の子ども会活動は未だ活動に慎重な所が多い様子です。子ども会活動は子どもの安全・安心を前提としていますので、これからも活動実施の可否は慎重に判断いただく必要があります。しかしながらコロナ禍も3年目となり様々な工夫と、しっかりとしたコロナ対策の上楽しく子ども会活動を展開しているところも増えています。

全子連事業では、多くの人が一堂に会しての事業は前年に続き、中止もしくは延期を余儀なくされました。開催に踏み切った事業も、一部WEB会議システムを利用しての開催しております。ネットを活用しての情報発信は、地域での子ども会活動などの動画配信や、安全共済会加入の普及など、最新の情報をお届けしてきました。

令和4年度も昨年度に引き続き、従来の子ども会が抱える様々な問題と、コロナ禍における問題が相まって、子ども会にとっては大変厳しい状況が続くことが予想されます。さらに文科省から指摘のあった安全共済会の安定的な運営、すなわち会員減少に歯止めをかけるべく具体的対策を掲げ、早急に対応する必要があります。令和4年3月の理事会では、会員減少の原因、そして全国各地から多くの質問が寄せられる単位子ども会の組織離れ、市町村組織の脱退など現状の共通理解から、今後の子ども会組織運営を多角的に検討し、単位子ども会のあり方、保護者・役員の負担減、安全共済会の加入方法、行政との関わり、そして全子連事業の在り方など抜本的な見直しに着手し、組織的には各都道府県・指定都市子連の子ども会会員の加入率に対して会員増に向けた目標値を定め、子ども会活動を絶やすことのないよう、全ての子ども会関係者が努力をしよう！と決議しました。

## ■組織の状況

### I 組織の状況

#### 1 2021年度（令和3年度）の会員状況

正会員：59（46都道府県＋13政令指定都市）

#### 2 役員に関する事項

##### (1) 当該年度末時点で在籍している役員

氏名(県・市)	役職	担当	就任年月日	任期満了	重要な兼職の状況
河本 功 (静岡県)	会長		令和2年 6月18日	※	
野瀬 武敬 (名古屋市)	副会長	事業	令和2年 6月18日	※	
美田 耕一郎 (鳥取県)	副会長	共済事業	令和2年 6月18日	※	
安部 侃 (滋賀県)	副会長	指導者育成	令和2年 6月18日	※	
矢野均 (青森県)	理事		令和3年 6月10日	※	
大鹿 良夫 (埼玉県)	理事		令和2年 6月18日	※	
内藤 進 (栃木県)	理事		令和2年 6月18日	※	
市川 賀三 (愛知県)	理事		令和2年 6月18日	※	
山崎 暢子 (福井県)	理事		令和2年 6月18日	※	
石丸正信 (熊本県)	理事		令和3年 6月10日	※	
長 秋美 (宮崎県)	理事		令和2年 6月18日	※	
中山 良明 (大阪市)	理事		令和2年 6月18日	※	
新田 新一郎 (学識経験)	理事		令和2年 6月18日	※	
河村 隆 (学識経験)	理事		令和2年 6月18日	※	
山本 哲哉 (学識経験)	常務理事		令和2年 6月18日	※	
朝日照夫 (北海道)	監事		令和3年 6月10日	※	
丸山 康昭 (熊本県)	監事		令和2年 6月18日	※	

※任期満了は、令和4年度定時総会の終結の時。

(2) 令和3年度中に退任した役員

氏名(県・市)	役職	担当	就任年月日	退任の理由
佐々木 正市 (秋田県)	理事	指導者 育成	令和2年6月18日 ～令和3年5月24日	県代表者辞任のため
小手川 和彦 (大分県)	理事		令和2年6月18日 ～令和3年5月16日	県代表者辞任のため
中山 ひろみ (大阪府)	監事		令和2年6月18日 ～令和3年5月31日	自己都合のため

## II 都道府県・指定都市子連の状況

### 1 代表者の交代による新規会員

県・市	新代表者	旧代表者	異動年月日	備考
北九州市	山下 比呂志	三好 孝	令和3年4月20日	
大分県	池邊 栄治	小手川 和彦	令和3年5月16日	
群馬県	金子 敏男	小島 敏雄	令和3年6月1日	
高知県	土居 晃	杉村高晴	令和3年6月27日	
秋田県	湊谷 啓二	佐々木 正市	令和3年7月8日	

### 2 会員都道府県・指定都市子ども会連合組織

別紙1 参照

## ■事業報告

### I 公1事業（連合会事業）

#### 1 指導者及び育成者相互の連携事業

##### (1) 地区子ども会推進研究会

各地区の子ども会活動の活性化を図ることを推進研究会に委託した。

新型コロナウイルスの感染拡大により、一部の活動のみ実施された。

運営経費につき、令和元年度の共済会加入人数×1円を限度に全子連が負担した。（この金額が75万円未満の場合は75万円を限度に負担）

地区	担当県	開催日・会場
北海道地区	北海道子連	※新型コロナウイルスの感染防止のため、開催なし。
東北地区	青森県子連	令和3年11月13日 ホテル大観
関東甲信越静地区	静岡県子連	※新型コロナウイルスの感染防止のため、開催なし。
東京都地区	東京都子連	① 令和3年6月24日（木） web会議 ② 令和3年8月24日（火） web会議 ③ 令和3年9月28日（火） web会議 ④ 令和3年10月27日（水） web会議 ⑤ 令和3年12月22日（水） 京町しずく 新宿東口駅前店 ⑥ 令和4年2月2日（水） web会議
東海・北陸地区	富山県子連	① 令和3年6月23日（水） web会議 ② 令和3年7月28日（水） web会議 ③ 令和3年11月12日（金） web会議
近畿地区	大阪府子連	① 令和3年7月5日（月） web会議 ② 令和3年9月6日（月） web会議 ③ 令和3年11月8日（月） web会議 ④ 令和4年1月17日（月） web会議 ⑤ 令和4年3月7日（月） web会議
中国・四国地区	鳥取県子連	① 令和3年6月12日（土） web会議 ② 令和3年10月23日（土） web会議 ③ 令和4年2月19日（土） web会議
九州・沖縄地区	佐賀県子連	※新型コロナウイルスの感染防止のため、開催なし。
指定都市地区	名古屋市子連	令和4年3月4日（金） web会議

## (2) 子ども会未来委員会

地 区	氏 名	所 属	地 区	氏 名	所 属
北海道	木村 謙治	北海道	近 畿	鈴木 正造	滋賀県
東 北	高橋 昌樹	青森県	近 畿	音田 美幸	奈良県
東 北	野崎 一	秋田県	中国四国	安部 悟	鳥取県
関東甲信越静	矢後 紀夫	栃木県	中国四国	山下 昌彦	山口県
関東甲信越静	関根 雅治	埼玉県	九 州	権藤 敏博	福岡県
関東甲信越静	大作 公明	長野県	九 州	林 和弘	長崎県
東海北陸	井上 満枝	福 井 県	指定都市	中山 里美	横浜市
東海北陸	福井 靖	愛知県	指定都市	山内 義雄	川崎市

新型コロナウイルスの感染防止のため、本年度は未来委員会に関する全ての活動を中止した。

## (3) 第54回全国子ども会育成中央会議・研究大会

ア 日 程： 令和3年11月20日（土）～21日（日）

イ 会 場： 北海道札幌市

上記開催予定であったが、新型コロナウイルスの感染防止のため、本年度の**中央会議・研究大会**を中止した。

## (4) 地区子ども会育成研究協議会

北海道、東北、関東甲信越静、東京の4地区で実施した。

東海・北陸、近畿、中国・四国、九州、指定都市に関しましては、新型コロナウイルス感染防止のため中止となりました。

地 区	担当県	開催月日・会場	参加者数
(北海道)	北海道	2/19 (土) 札幌市道立生涯学習推進センター	57名
東 北	岩手県	11/13 (土)～14日(日) 湯守ホテル大観	126名
関東甲信越静	新潟県	10/17 (日) ホテルオークラ 新型コロナウイルス感染防止対策の為、県内参加者現地・県外オンラインのハイブリット開催	82名

(東京都)	東京都	11/14(日) 八王子学園都市センター	128名
東海・北陸	富山県	10/9(土)～10(日) 富山県総合福祉会館 ⇒新型コロナウイルスの感染防止のため、開催なし。	
近畿	和歌山県	11/27(土)～28(日) ホテルグランヴィア和歌山 ⇒新型コロナウイルスの感染防止のため、開催なし。	
中国・四国	高知県	11/6(土)～7(日) 高知会館 ⇒新型コロナウイルスの感染防止のため、開催なし。	
九州	佐賀県	2/26(日)～27(月) 武雄市文化会館 ⇒新型コロナウイルスの感染防止のため、開催なし。	
指定都市	福岡市	11/6(土) ソラリア西鉄ホテル福岡 ⇒新型コロナウイルスの感染防止のため、開催なし。	
合計			393名

#### (5) 子ども会応援団の組織化

新型コロナウイルス感染拡大により情報収集に留まり、令和4年度以降、具体的に進めていく。

## 2 子ども会活動の指導及び育成事業

### (1) ユース・リーダー(シニア・青年リーダー)の指導・育成

新型コロナウイルスの感染拡大により、体験活動は開催できていないが、ホームページ上に「ユースが行く！」を掲載。全国の活動状況について情報発信を行った。

### (2) ジュニア・リーダーの指導・育成

地区子ども会ジュニア・リーダー研修会  
北海道、東海・北陸の2地区で実施した。

東北、関東甲信越静、東京都、近畿、中国・四国、九州、指定都市に関しましては、新型コロナウイルス感染防止のため中止となりました。

地区	担当県	開催月日	参加者数
(北海道)	北海道	7月23日～25日 8月7日～9日 国立日高青少年自然の家	66名
東北	秋田県	7月23日(金)～24日(土) ※新型コロナウイルスの感染防止のため、開催なし。	



関東甲信越静	群馬県	※新型コロナウイルスの感染防止のため、開催なし。	
(東京都)	東京都	7月30日(金)～8月1日(日) 桧原山荘 ※新型コロナウイルスの感染防止のため、開催なし。	
東海・北陸	岐阜県	8月6日(金)～8日(日)	72名
近畿	和歌山県	11月27(土)～28日(日) ホテルグランヴィア和歌山 ※新型コロナウイルスの感染防止のため、開催なし。	
中国・四国	徳島県	8月21日(土)～22日(日) ホテルサンシャイン徳島 ※新型コロナウイルスの感染防止のため、開催なし。	
九州	長崎県	8月6日(金)～8日(日) 国立諫早青少年自然の家 ※新型コロナウイルスの感染防止のため、開催なし。	
指定都市	札幌市	令和4年1月8日～10日 子どもの体験活動の場Coミドリ(こみどり) ※新型コロナウイルスの感染防止のため、開催なし。	

### (3) 全国子ども会連合会表彰

- ア 子ども会、ジュニア・リーダー組織は、各都道府県・指定都市子連の表彰式にて伝達。
- イ 指導者・育成者、指導者組織・育成組織、奨励賞、全国子ども会を退任された代表者は、第54回中央会議の表彰式で授与予定であったが、新型コロナウイルスの感染拡大により、東京都で開催する令和2年度・令和3年度の表彰式で授与予定となったが、こちらも新型コロナウイルスの感染拡大により中止となった。

表彰区分	団体数・個人数
単位子ども会組織(団体)	14団体
ジュニア・リーダー組織(団体)	5団体
シニア・リーダー組織(団体)	なし
指導者・育成者(個人)	57名
指導者組織及び育成組織(団体)	6団体
奨励賞(団体)	3団体
全国子ども会を退任された代表者	6名

## 3 講習認定登録事業

### (1) 講習認定事業について

引き続き検討課題として継続する。

### (2) ジュニア・リーダー講習認定事業

初級		中級		上級	
宮崎県	6名	秋田県	1名	秋田県	1名
		千葉県	49名	川崎市	1名
		埼玉県	4名	千葉県	16名
		東京都	5名	埼玉県	17名
		宮崎県	1名		
合計	6名	合計	60名	合計	35名

#### 4 資料の刊行情報提供事業

##### (1) ホームページの充実とインターネットの活用

全国子ども会連合会のホームページの充実を図るとともに、県・市子連のホームページ作成を無料で支援。25年度は群馬県、宮城県、茨城県、新潟県、神奈川県、大阪市、神戸市、岡山県、宮崎県に引き続き、26年度は熊本市、東京都、長崎県、三重県、高知県、福岡市、奈良県、27年度は、埼玉県、鳥取県、福井県、北九州市、長野県、岩手県を作成、28年度は兵庫県、愛媛県、静岡県、29年度は徳島県、栃木県、30年度は山口県と千葉県、2019年度は岡山市、令和2年度は熊本県、佐賀県、島根県、山形県、福島県、山梨県、横浜市、香川県、仙台市、3年度は秋田県を作成し、合計41県・市のホームページを開設

各県・市子連から作成の相談や、作成したホームページの更新依頼を受けている。

##### (2) 情報収集・提供

共済事業についてのデータを提供した。

各都道府県・指定都市子連の加入状況のデータをハンマーヘッドでデータベース化して情報提供している。

#### 5 企業団体等連携事業

##### (1) 子ども会推奨マーク制度

子どもたちの健全な育成に寄与する商品・サービスとして、全国子ども会連合会が認定  
 <新規申請2件・継続申請7件・契約終了5件>

###### ①新規

	商品・サービス名	申請者	商品・サービス内容	備考
1	スマート防犯ブザーotta.g	(株)otta	防犯ブザーに加え、携帯電話にはない高精度の位置記録と、声による会話ができる防犯ブザー	新規
2	arrows We	FCNT株式会社	子ども用に機能制限をした携帯電話	新規

②継続

	商品・サービス名	申請者	商品・サービス内容	備考
1	リポビタミンDキッズ	大正製薬株式会社	子どもの成長に必要な、タウリン・カルシウム配合のリポビタミンD	継続
2	キッズパック	ソースネクスト株式会社	スマホ学習アプリ、居場所の確認、使用時間を管理できるアプリ	継続
3	mamorino 4	KDDI 株式会社	子ども用に機能制限をした携帯電話	継続
4	キッズケータイ	株式会社 NTT ドコモ	子ども用に機能制限をした携帯電話	継続
5	TONE	(株) ドリーム・トレイン・インターネット (トーンモバイル株式会社)	利用時間や利用機能をコントロールできるとして、子どものニーズにも応えつつ保護者の不安を解消した子供用スマートフォン	継続
6	まなびのあかり	日立グローバルライフソリューションズ株式会社	文字が見やすく色鮮やかに見えるあかりで、学びの環境を整える LED シーリング	継続
7	定額制コンタクトメルスプラン	株式会社メニコン	コンタクトレンズ	継続

③契約終了

1	ビオサーージュ アウトドア ビオミスト	カラーズ株式会社	虫が嫌がる天然精油のアロマで子どもの肌をやさしく守る、アウトドアボディミスト	契約終了
2	はみつく ベア	株式会社 Hamee	子どもが家でひとりでもスマホを使わず沢山のひとと話ができるクマ型メッセージロボット	契約終了
3	ウィルスバスターモバイルシリーズ	トレンドマイクロ株式会社	スマートフォン用ウィルスアプリ	契約終了
4	FamilyDot	ソースネクスト株式会社	家族の居場所をいつでもスマホで確認できる、位置みまもり機	契約終了
5	galaxyA21	サムスン電子ジャパン株式会社	子ども用に機能制限をした携帯電話	契約終了

(2) サンプルング、企業サポーターについては実績がないが、引き続き推進する。

6 助成金事業

(1) 子どもゆめ基金事業 (独立行政法人国立青少年教育振興機構)

スポーツの練習・競技中の「ケガ防止対策」指導者養成講習会

会場名	共催団体	開催期日	受講者数
広島県	中国・四国地区子ども会連絡協議会 一般社団法人広島県子ども会連合会 福山市子ども会育成協議会	令和3年12月5日(日)	78名

(2) 通常寄付金の募集

25件 36,200円

7 賠償責任保険 保険金請求状況(2022.3.31現在)

(1) 令和3年度発生事故(報告件数、支払状況)

ア 対人事故報告件数=2件

- ・ 支払済 1件 6,335円
- ・ 手続き中 0件
- ・ 支払対象外・請求放棄 1件

イ 対物事故報告件数=66件

- ・ 支払済 47件 1,893,999円
- ・ 手続き中 17件
- ・ 支払対象外・請求放棄 2件

(2) 令和元年度(令和2年度)以前発生事故(令和3年度支払状況)

ア 対人事故報告件数=0件

- ・ 支払済 0件 0円

イ 対物事故=0件

- ・ 支払済 0件 0円

8 物販事業

(1) 売上金額(令和3年4月1日~令和4年3月31日)

2,074,416円

9 共済事業

(1) 加入状況

(単位:名)

幼児	小学生	中学生	高校生	育成者・指導者	計
102,193名	1,541,303名	177,789名	14,637名	752,433名	2,588,355名

(2) 共済金支払状況

①平成25年度の事故

支 払 済 み	件 数 (件)	金 額 (円)	内 訳
死 亡	0	0	
後 遺 障 害	1	45,763	子ども1名
疾 病 ・ 傷 害	0	0	
計	1	45,763	

#### ②令和元年度の事故

支 払 済 み	件 数 (件)	金 額 (円)	内 訳
死 亡	0	0	
後 遺 障 害	0	0	
疾 病 ・ 傷 害	1	16,227	入院・通院に関する給付
計	1	16,227	

#### ③令和2年度の事故

支 払 済 み	件 数 (件)	金 額 (円)	内 訳
死 亡	0	0	
後 遺 障 害	0	0	
疾 病 ・ 傷 害	228	7,352,744	入院・通院に関する給付
計	228	7,352,744	

#### ④令和3年度の事故

支 払 済 み	件 数 (件)	金 額 (円)	内 訳
死 亡	0	0	
後 遺 障 害	0	0	
疾 病 ・ 傷 害	532	7,064,575	入院・通院に関する給付
計	532	7,064,575	

#### ⑤合計

支 払 済 み	件 数 (件)	金 額 (円)	内 訳
死 亡	0	0	
後 遺 障 害	1	45,763	子ども1名
疾 病 ・ 傷 害	761	14,433,546	入院・通院に関する給付
合 計	762	14,479,309	

#### (3) 立入検査について

令和4年1月24日～1月25日

指摘事項等詳細は別紙2のとおり

#### (4) 業務委託について

59の県・市子ども会連合組織と共済事業について、業務委託契約を締結し、事務委託費として、25,880,960円を支出。

新型コロナウイルスの感染防止対策として、感染防止策について業務委託した。

#### (5) 準備金等の積立について

##### ①責任準備金について

$$\begin{aligned} & \text{純掛金 (59,173,485)} \times 50 \div 1000 = 2,958,675 \text{ 円} \\ & \text{令和2年度共済純掛金の総額} = 59,173,485 \text{ 円 (a + b)} \\ & \text{a } 23 \text{ 円} \times 2,552,487 \text{ 人 (加入者数)} = 58,707,201 \text{ 円 (前期4月～9月加入)} \\ & \text{b } 13 \text{ 円} \times 35,868 \text{ 人 (加入者数)} = 466,284 \text{ 円 (後期10月～3月加入)} \end{aligned}$$

②普通支払備金について

令和2年度以前分	546,585 円
令和3年度	1,260,404 円
合 計	1,806,989 円

③IBNR備金の算出方法

平成22年12月27日付文部科学省告示第百七十五号により告示された定義による。

4,362,099 円

④準備金について

c 共済事業経常収益計	147,932,747 円
d " 経常費用計	129,573,224 円 (準備金以外)

剰余金の一部を準備金とする

c - d = 18,359,523 円のうち 4,000,000 円を準備金として計上した。

(6) 共済会計における財産及び損益の状況

①財産の状況

(単位:円)

項 目	令和4年3月31日現在	令和3年3月31日現在
流動資産	38,521,527	23,556,843
固定資産	220,495,425	215,960,167
資産合計	259,016,952	239,517,010
負債合計	201,323,339	196,182,920
正味財産	57,693,613	43,334,090
準備金	153,000,000	149,000,000

② 損益の状況

(単位:円)

項 目	令和4年3月31日現在	令和3年3月31日現在
当期収入	147,932,747	163,123,201
当期支出額	133,573,224	159,997,262
事業費	133,573,224	159,997,262
うち共済金	14,479,309	23,468,548
経常外費用	0	0
当期収支差額	14,359,523	3,125,939

(7) 安全普及啓発活動

・子ども会安全啓発指導者養成講習会を本格的に全国で展開し、指導者養成を推進することで安全教育を進めた。

・「安全啓発」「防災」「交通安全」「スポーツ競技の練習や大会での事故防止」に重点を置き、事故減少に向け県・子市子連、単位子ども会の安全教育の充実を進めた。

ア 子ども会安全啓発初級・中級・上級指導者認定事業

県市	初級	中級
茨城県	16名	1名
岩手県	5名	—
宮城県	10名	—
栃木県	11名	2名
千葉県	4名	1名
東京都	—	2名
富山県	—	1名
静岡県	4名	—
愛知県	7名	—
鳥取県	—	2名
島根県	—	2名
岡山県	4名	—
山口県	23名	15名
佐賀県	14名	—
長崎県	9名	—
大分県	18名	—
宮崎県	1名	—
鹿児島県	36名	—

イ 子ども会安全啓発初級指導者養成講習会

地区名	県名	実施日	参加人数
東北地区	岩手県	1月15日(土)	5名
東北地区	宮城県	8月9日(月)	12名
関東甲信越静地区	茨城県	6月6日(日)	15名
関東甲信越静地区	栃木県	6月27日(日)	20名
関東甲信越静地区	千葉県	12月5日(日)	15名
関東甲信越静地区	長野県	12月4日(土)	21名
関東甲信越静地区	岐阜県	1月23日(日)	40名
関東甲信越静地区	静岡県	7月11日(日)	15名
東海北陸地区	愛知県	12月4日(土)	20名
中国・四国地区	岡山県	1月16日(日)	6名
中国・四国地区	山口県	12月5日(日)	23名
九州地区	佐賀県	6月19日(土)	11名
九州地区	佐賀県	12月12日(日)	20名
九州地区	長崎県	12月4日(土)	11名
九州地区	大分県	7月25日(日)	18名
九州地区	宮崎県	11月21日(日)	14名
九州地区	鹿児島県	7月11日(日)	36名

ウ 子ども会安全啓発中級指導者養成講習会

地区名	担当県名	実施日	参加人数
中国・四国地区	鳥取県	12月4日(土)～5日(日)	20

エ 子ども会安全啓発上級指導者養成講習会

新型コロナウイルスの感染拡大により、実施せず。

オ 各県市子連での安全普及啓発活動の推進のために、21県市子連に安全普及啓発活動助成金を各10万円限度に交付した。

県・市地区名	活動名
岩手県	令和3年度かぜの子学級リーダー研修会
	令和3年度安全啓発初級指導者養成講習会
宮城県	令和3年度安全啓発初級指導者養成講習会
福島県	新型コロナ感染対策
茨城県	安全啓発初級指導者養成講習会
	2021子ども会リーダー研修会
栃木県	令和3年度 zoom 主催者講習会
	令和3年度子ども会安啓発初級指導者養成講習会
	令和3年度子ども会育成者・指導者中央研修会
千葉県	安全啓発初級指導者養成講習会
横浜市	市子連研修会(防災研修)
静岡県	令和3年度安全教育指導者養成講習会
	令和3年度子ども会安啓発初級指導者養成講習会
愛知県	新型コロナ感染防止対策新型コロナウイルス対策おてて
	子ども会安全啓発初級指導者養成講習会
名古屋市	安全講習会
滋賀県	2021年度滋賀県子ども会連合会安全管理・感染対策研
大阪府	新型コロナ感染防止対策新型コロナウイルス対策おてて
大阪市	中央研修会
兵庫県	新型コロナ感染防止対策新型コロナウイルス対策おてて
山口県	子ども会安全啓発初級指導者養成講習会
佐賀県	2021年度第1回子ども会安啓発初級指導者養成講習会
	2021年度第1回子ども会安啓発初級指導者養成講習会
大分県	子ども会安全啓発初級指導者養成講習会



宮崎県	KYT 初級指導者講習会
鹿児島県	令和3年度子ども会安啓発初級指導者養成講習会
関東甲信越静地区(新潟県)	中級指導者認定者 カード作成
中国・四国地区(鳥取県)	令和3年度子ども会安全啓発中級指導者養成講習会

## (8) 今後の課題

- ア 共済加入数の減少が大幅に拡大し、加入数の増員が急務である。
- イ 新型コロナウイルスの感染拡大による加入者減少対策で、新型コロナウイルス感染禍における、安全な子ども会活動を確立していくことが求められる。
- ウ 共済契約者の保護、法令に遵守した健全な運営が求められ、リスク管理の重要性を十分に把握し、さらなる内部管理の強化を今後も継続して進める。
- エ 財務の健全性を保つため、引き続き被共済者の増加促進運動の展開、募集のための費用の見直しや改善、支払事務体制の改善を継続して進める。
- オ 業務委託先である都道府県・指定都市子連との連携を強化し、リスクの共有により事故軽減のための安全普及啓発運動を推進していくことが今後も求められる。

### <その他>

#### (1) 事務担当者研修会議

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、地区別に Web 会議システムを利用して開催した。

#### ア 令和3年度事務担当者研修

北海道・東北：17名。令和3年4月12日 13時30分～15時30分

札幌市：16名。令和3年4月15日 13時30分～15時30分

関東甲信越静：27名。令和3年4月16日 13時30分～15時30分

東海・北陸：12名。令和3年4月13日 13時30分～15時30分

近畿：11名。令和3年4月14日 13時30分～15時30分

中国・四国：18名。令和3年4月8日 13時30分～15時30分

九州：19名。令和3年4月6日 13時30分～15時30分

政令指定都市：14名。令和3年4月21日 13時30分～15時30分

内 容：

1. 共済事業研修
  - ・令和3年度の運営に関する説明
  - ・ネット申込システムについて
  - ・共済金支払い状況
  - ・その他保険について
2. 令和3年度全子連の事業について
3. コンプライアンス研修
4. その他

## (2) 傷害保険等の契約 岩堀

ア ボランティア活動保険 (たんぼぼ) ——— 地域子ども会の育成者・指導者等、  
無償ボランティアを対象

・加入者数 3,867 人  
・支払保険金 0 件  
・請求待ち 0 件  
・治療中 0 件

イ 自転車保険

・加入者件数 75 件  
・支払保険金 2 件 (267,032 円)

## II 収益事業

### 1 全子連ビル管理・賃貸事業

#### (1) 賃貸事業

ア NPO法人東京都子ども会連合会賃貸収入 1, 203, 200 円/年

#### (2) ビル管理事業

ア エレベーター保守点検費用 237, 600 円/年

イ 警備費用 151, 800 円/年

#### (3) ビルの建替工事資金

ア 建替準備資産 当年度繰入 2, 035, 038 円  
当年度末 29, 152, 754 円

## III 法人の運営について

### 1. 組織、事務局執行体制の整備と強化

(1) 共済業務は3人の専門職員により正確で効率的に事務処理をした。

新型コロナウイルスの感染拡大による、緊急事態宣言等に対応した勤務体制を実施した。

(2) ホームページの充実と、システムの活用により県・市子連との情報の共有化を推進した。

(3) 理事会等、Web 会議システムを活用して開催した。

### 2. 総会について

期日	出欠	内容	審議結果
----	----	----	------

定時総会 令和3年 6月10日  全子連会議 室	出席者 59名  委任状 8名分 書面決議 44名分 欠席者 0名	1. 令和2年度（令和2年4月1日から令和3年3月31日）事業報告及び収支決算書（計算書類）等の承認の件 2. 令和3年度事業計画及び収支予算書の承認の件 3. 役員（監事）の選任の件 報告事項 （1）監事監査報告 （2）新規会員の報告 （3）業務執行理事（副会長）の選任報告	承認  承認 承認
---	---	--	--------------------

### 3. 理事会について

第1回 令和3年 5月25日  Web会議システム	出席者 理事 12名  監事 1名	1. 新規会員の承認の件 川崎市・北九州市・大分県 2. 業務執行理事（副会長）の選定 安部 侃（滋賀県）氏 3. 会長の業務執行に係る職務の代行について及び副会長の順序の決定 第1順位 野瀬 武敬 副会長 第2順位 美田耕一郎 副会長 第3順位 安部 侃 副会長 4. 令和2年度事業報告の件 5. 令和2年度収支決算書の件 6. 令和3年度事業計画の件 7. 令和3年度定時総会の議題の件	承認  承認 承認  承認 承認 承認 承認
第2回 令和3年 8月17日  Web会議システム	出席者 理事 15名  監事 2名	1. 新規会員の承認の件 群馬県・高知県・秋田県 2. 第54回中央会議の件 9月末に開催の可否を判断する 3. 第55回中央会議の件 長野県での開催 4. 信金中央金庫とのSDGs協定の件 5. プランニング開との業務委託契約の件 6. 共済金の支払い対象の件 7. 全子連事務局の勤務体制の件 緊急事態宣言対応	承認  承認 承認  承認 承認 承認 承認
第3回 令和3年 9月30日	出席者 理事 15名	1. 第54回全国子ども会育成中央会議・研究大会の件 2. 表彰式の開催の件	承認  承認

Web 会議システム	監事 2名	<p>令和4年2月21日</p> <p>3. 今後の中央会議の件 第55回を長野県で、第56回を北海道で開催すること。</p> <p>4. SDGsの取組の件 ユース、ジュニアが中心になって取り組む</p> <p>5. 共済規程改正の件 別紙「共済規程改正(案)」参照</p> <p>1. 約款第4条第1項に⑩と注6を追加する 学校管理下に発生した事故等を事由に生じた傷害又は疾病に対しては、共済金を支払いません。</p> <p>2. 共済の保護者等の年齢について、20歳以上を18歳以上に変更する</p> <p>3. 約款第7条第1項 選定療養費の内、「大病院の初診」「時間外診療」が発生した医療共済金請求については、医療共済金として支払うこととする。</p> <p>6. 子ども会活動保険たんぼぼの件</p>	承認  承認  承認   承認
第4回 令和3年 11月26日  全子連会議室	出席者 理事 12名  監事 2名	<p>1. 令和4年度事業計画(案)の件</p> <p>2. 令和4年度予算(案)の件 (資金調達及び設備投資の見込みはない)</p> <p>3. 表彰式の開催の件 次第等運営</p> <p>4. SDGsの取組の件 8月8日の一斉活動</p> <p>5. 電子取引データの訂正及び削除の防止に関する事務処理規程の件</p>	承認 承認  承認  承認  承認
第5回 令和4年 2月10日  Web 会議システム	出席者 理事 14名  監事 2名	<p>1. 表彰式の開催中止の件</p> <p>2. 講演会の件 6月10日の総会で講演依頼</p> <p>3. 令和4年度事業計画、予算について確認の件</p> <p>4. 文科省検査の指摘事項の件 3月9日～10日に集中的に議論するため理事会を開催する</p>	承認 承認  承認 承認
第6回 令和4年 3月23日・ 24日	出席者 理事 13名	<p>1. 令和2・3年度受賞者のお祝い会費助成の件</p> <p>2. 安全共済会の加入数減少に対する具体策の件 審議内容に沿って今後運営していく</p>	承認 承認

全子連会議室	監事 2名		
--------	----------	--	--

#### 4. 内部監査の実施

新型コロナウイルスの感染拡大により、実施せず。